病院と地域の皆さまをつなぐ情報誌

済生会小樽病院広報紙

vol.64.2024









INDEX

- 02 2024年院外広報新年挨拶
- 03 さいせいニュース
- 04 患者さまの声
- 05 地域連携病院の紹介/かかりつけ医
- 外来担当医師一覧表(2024年2月) 06

社会福祉法人體済生会支部北海道 済生 会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号 TEL 0134-25-4321代 FAX 0134-25-2888

URL https://www.saiseikai-otaru.jp/ 発行 和田卓郎 発行日1月31日 編集 広報室(松尾覚志)



2024年 院外広報新年挨拶

地域との連携を強化し 地域医療に貢献できる 病院を目指す

病院長 和田卓郎

新年あけましておめでとうございます。

2024年、令和6年は元日の能登半島地震、2日の 航空機事故と大きな災害と事故が立て続けに発生 しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し 上げます。ご家族や被災された方々に、心よりお悔 やみとお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い 復興を祈っております。当院でも被災地への医療ス タッフ派遣を準備しております。一方、厳寒期の大 規模地震災害を想定し、備えておくことの重要性が 改めて認識されました。

済生会小樽病院は本年、創立100周年を迎えま す。私たちが創立時より大切にしてきたことは、「患 者さんに寄り添う医療、断らない医療」です。現在も 「かかって良かったと思う病院、働いて良かったと思 う病院、地域とともに歩む病院 | の理念の下、「地域 多機能型病院」として急性期から回復期まで切れ目 のない、質の高い医療の提供を目指しています。特 に本年は、地域の病院やクリニックとの連携をより 強化し、地域医療に貢献していきます。救急医療に おいては、病院間での役割分担を明確にして、患者 搬送体制を整えます。また、在宅療養後方支援病院 として、在宅医療の患者さんの病状悪化時に速やか に対応する体制を整えます。

2020年より商業施設ウイングベイ小樽と提携し て始めた「ウエルネスタウン構想:高齢者、障害を持 つ方も安心して暮らせる街づくり」が順調に進んで います。昨年は「病院発の農園づくり」を目指したク



ラウドファンディングを行い、多くの市民の皆様から 熱いご支援をいただきました。お蔭様で、福祉農園 「済生会ファーム」で収穫した野菜を障がい者の方、 自らの手で販売することができました。

ウエルネスタウン構想ではウイングベイ小樽の防 災拠点化を目指しています。能登半島地震のような 大規模災害発生時には、併設するエネルギーセンタ 一から電力を供給し、被災者を収容し、全国済生会 から派遣される医療チーム(DMAT)や介護チーム (DCAT)の待機・活動の場として機能させることが 可能です。実際、2018年に発生した胆振東部地震 では、ウイングベイ小樽は観光客用避難所を設けま した。

2024年は辰年です。辰年は十二支の中で最も縁 起の良い干支とされており、運気が上昇して夢が叶 いやすい年と言われています。元日から大きな災 害、事故に見舞われましたが、一日でも早い被災地 の復興を願い、また、皆様にとって良い年になること を願い、新年の挨拶とさせていただきます。



ウェブ問診票を2月から導入します。 ご利用とご協力をお願いいたします。

2月からウェブ問診システムを導入いたします。来院前にご自宅などでウェブ端末 (スマートフォン、タブレット、パソコンなど)から、電子カルテと連動したウェブ問診 票にあらかじめご入力いただくことで、来院時に問診の必要がなくなり、待ち時間が 短縮できます。ぜひご活用ください。

ご入力はウェブサイトにアクセスするだけで、アプリをダウンロードする必要はあ りません。なおご利用可能な端末をお持ちでない場合は、これまで通り、 来院時に院内タブレット端末で入力できますのでご安心ください。

ウェブ問診をご希望の方は下記のORコードを読み 取って入力をお願いします。

(サービス開始後、他科を含めて、当院ホームページにも掲載します)







整形外科



泌尿器科

待ち時間が 短くなって 便利ね!

ウェブ問診票の利用方法

●開始

(2初期画面)

(3問診入力)

7

5終了



QRコードを 読み取ります。

問診の内容を 入力し、画面右 下の「おわり」を 選択します。

「はい」を押すと 入力した問診 が登録されま

でてきた受付番 号を控えておい てください。

入力が終わりましたら8桁の「受付番号」が表示されますので、メモやスクリーンショットなどで記録 し、当日忘れずにお持ちください。来院時に受付で「ウェブ問診票を入力した」とお知らせいただけ れば、「受付番号 | を確認させていただきます。来院日の1週間前から入力可能です。



患者さまの声



《ご意見・お叱りの声》

※患者さまからのご意見やご要望を、お寄せいただくために『ご意見箱』を設置しております。病院が少しでも 利用しやすくなるように取り組んでおりますのでお気づきの点が御座いましたら何なりとお知らせください。

部屋の清掃をもう少し念入りにしてほしいと思います。トイレに連れていってもらい、ベッドに戻ってから、いろいろと点滴の機械をセットしてくれたのですが、最後に「酸素の管をつけますか?」と聞かれました。本人にとっては大事な酸素です・・・・当然つけるべきではないでしょうか?聞かれることに驚きました。

該当の職員に事情を確認いたしました。酸素の管をつけることは当然のことと認識しておりましたが、話し方・言い方が不適切で誤解を招いてしまいました。大変申し訳ありません。清掃に関しましては、環境整備を徹底し、清掃も徹底するようにいたします。これからは、職員一同が温かい対応を心掛け、患者さんが安心して快適に入院生活が送れますよう精進して参ります。貴重なご意見をありがとうございました。(看護部)

面会を制限しているが、守られていないし、対応スタッフによりいうことも違う。病室移動の際には連絡ミスがあり、予約した時間にリハビリがあり、待たされた。予約する時間まで決められていてその時間に仕事で電話できないと、もう面会できない。患者本人からの予約も受け付けてくれない。システムの見直しが必要ではないかと思う。対応スタッフの認識の統一をすべきだと思う。

この度は、職員の対応によりご不快な思いをさせてしまったことに対しまして、心よりお詫び申し上げます。頂きました 貴重なご意見は、関係する部署の職員と共有し、丁寧な対応が出来るよう指導してまいります。また、面会制限に関し ても、ご不便をおかけしております。面会システムの評価を行い、院内感染対策を講じ、入院されている患者・家族の皆 様が安心して入院生活が送れます様、改善策を検討いたします。貴重なご意見をありがとうございました。(看護部)

《お褒めの言葉》

手術室に入り…30を過ぎたいい年の私ですが、やはり注射や手術は怖いもので、少し涙を流してしまいました。そんな時、女性の方に手を握ってもらったり、麻酔科医の方がていねいでおだやかな口調で説明してくれたりしてくれ、とても心が落ち着きました。大変な責任がある仕事だと思いますが、これからも頑張ってください。名前も知らない方でしたので、こちらでお礼の言葉を書かせていただきました。

患者に寄り添う看護をもとに日々、患者さんに接している中、今までお褒めの言葉を頂くことが少なくうれしく思いました。スタッフ一同、このお褒めの言葉で今後の看護の励みになると思います。ありがとうございました。(看護部)

看護師さん、リハビリスタッフ、助手スタッフなど、みなさん、よくしていただき、本当にありがたく思っています。

この度は、私たちのかかわりを評価いただきありがとうございます。リハビリを含め満足いただけたことを、とてもうれしく思います。今後も、患者さんに安心と満足を与えられる看護を提供したいと思います。(看護部)



たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました!! 今後とも、当院をよろしくお願いいたします。

地域連携病院の

~安心の地域医療サービスをめざして~



小樽市住ノ江1丁目8-16 TEL 0134-33-5678

[診療時間]

月·火·水·金曜日 9:00~13:00 14:00~17:00

木・土曜日

9:00~12:00

日祝·木曜午後·土曜午後

[駐車場]

あり(15台)、徒歩3分の所にも 専用駐車場確保

[北海道中央バス] 「住吉神社前」徒歩1分 [JR北海道] 「南小樽」徒歩3分

住ノ江

[循環器内科・内科]

医療法人社団 阿久津内科医院 院長 阿久津 尚孝(あくつ なおたか) 先生

地域に根差して1世紀、心こもった医療を提供

当院は大正7(1918)年の開院以来、地域に根差して心のこもった医療を提供し ております。

外来は循環器疾患を中心に治療・検査を行うとともに、「メタボリックドミノ」予防 にも力を入れています。メタボリックドミノとは肥満や生活習慣の乱れから高血圧、 脂質異常症、糖尿病を引き起こし、それがさらにドミノ倒しに次々と重篤な病態を引 き起こし、最終的に心筋梗塞や脳卒中などを引き起こすことをいいます。

この連鎖を止めるためには、ドミノの上流で、生活習慣病の早期発見・早期治療 が重要になります。当院はそのための検査機器を充実し、心臓エコー、腹部エコー、 24時間血圧自由行動下血圧検査、ホルター心電計、骨密度測定装置、CTを備えて います。

また、在宅療養支援診療所として、市内の他施設などと連携して在宅訪問診療も 精力的に行っています。高度医療が必要になった場合の連携体制も強化しており、 これからも地域の皆様に寄り添った外来・訪問診療に、誠心誠意努めてまいります。





「かかりつけ医」を 持ちましょう

「かかりつけ医 |とは?

病気やけがなどの通院治療はもちろ ん、日頃の健康管理を行っていただく、 地域の身近なお医者さんのことです。気 になることがあったら、まず「かかりつけ 医 | に相談しましょう。専門的な治療や 検査、入院などが必要となった場合は適 切な医療機関を紹介し、病院の架け橋 となってくれます。



かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、 病気やお住まいの地域に合わせてご紹介いたします。 お気軽にご相談ください。

外来担当医師一覧表(2024年2月)

●受付時間/午前8:50~11:30 午後12:40~16:00

診療科		月	火	水	木	金
内科・ 消化器内科	午前	舛谷治郎 明石浩史	水越常徳 安丸卓磨 池田 博	宮地敏樹 水越常徳	宮地敏樹 明石浩史	舛谷治郎 明石浩史 石上啓介
	午後	志谷真啓 水越常徳	宮地敏樹 内科医師	本谷雅代 内科医師	舛谷治郎 内科医師	水越常徳 安丸卓磨
循環器内科	午前		髙田美喜生 村上 直人	國分宣明	髙田美喜生	中田 圭
	午後					髙田美喜生
脳神経内科	午前	林 貴士	松谷 学	藤倉 舞	脳神経内科 医師	松谷 学 山本彬広
	午後	藤倉 舞		山本彬広		
緩和ケア内科 ※完全予約制	午前	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子
	午後	菊地未紗子 (第1·3·5)		菊地未紗子		菊地未紗子
外科·消化器外科	午前	木村雅美	田山 誠	木村雅美	片山知也	外科医師
乳腺外科 ※完全予約制	午後				島 宏彰 (第3)	
整形外科	午前	和田卓郎 濱田修人 高橋克典 石松愛実	織田 崇 高橋克典 石松愛実 (第1・3・5)	織田 崇 濱田修人 石松愛実 (第2・4) 清水淳也	近藤真章 和田卓郎 高橋克典 石松愛実 池田康利	織田 崇 濱田修人 札幌医大医師
	午後 ※予約・ 紹介患者	近藤真章	廣瀬聰明 (第2•4)	織田 崇 (第1·2·4·5)	池田康利	濱田修人 (第2·4) 札幌医大医師
						(第3)
リハビリ テーション科	午前午後				石合純夫 (第1)	
泌尿器科	午前	堀田浩貴	安達秀樹 紺田州人	堀田浩貴	堀田浩貴	安達秀樹紺田州人
	午後					